

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330332073	幼児理解 Child Comprehension	信太 寿理			2	選択	3後期

科目の概要

現代の子どもの生活問題に対する認識及び、専門的技術・技能を身につけ、自立した社会人として常に自己研鑽に取り組み、四大精神・社会人基礎力・pisa型学力も習得した教育者の育成を目指す（DP1, 5）。
 そのために、この科目では、幼児理解は保育園・幼稚園教育のあらゆる営みの基本となるものである。本科目では、保育園・幼稚園における幼児の生活や遊びの実態に即して、幼児の発達や学び及びその過程で生じるつまずき、その要因を把握するための原理や対応の方法を考えることができるようになるための、基本的・応用的知識、日常生活の中での子育ての面から支援することを目標とする（DP3, 4）。

学修内容	到達目標
① 0歳時から就学前までの発達の特徴を、さまざまな側面から具体的に説明できる。 ② 幼児理解についての知識を身に付け、考え方や基礎的態度を理解する。 ③ 幼児理解の方法を具体的に理解する。	① 各年齢段階についての発達の特徴を、さまざまな側面から具体的に説明することができる。 ② 幼児理解についての知識を理解するだけでなく、実践的な面からも理解することができる。 ③ 幼児理解に必要な保育者の姿勢や考え方、関わり方について理解でき、説明することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	授業を進めていく上で、教科書だけでなく自分でも調べながら、自己学習をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	困難があっても諦めずに目標に向かって進むことができる。
考え抜く力	課題発見力	事例検討等で、事例を読み取り登場人物の行動や意図を把握したり、解決の手だてを把握したりすることができる。
	計画力	計画的に学習を進めることができる。
	創造力	事例の解説通りではなく、それを土台とした自らの新しい発想を通して事例を解釈し支援計画を考えることができる。
チームで働く力	発信力	必要な時に意見を述べたり、発表したりすることができる。
	傾聴力	あいづちやうなずきなど話を聞く姿勢ができています。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進むようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：なぜ？から探る子ども理解と援助 シリーズ知のゆりかご/青木紀久代（編）/みらい/ISBN 9784-86015-5568
 参考文献：授業中、適宜紹介する。

他科目との関連、資格との関連

「幼児理解」は、「保育の心理学」や「教育心理学」で獲得した知識や技術を活用する。また、その後に履修する「子ども家庭支援の心理学」の基礎となる科目でもある。
 資格との関連：保育士資格（免許）幼稚園免許

学修上の助言	受講生とのルール
テキストに直接書き込んで進めるため、テキストは必ず購入すること この授業では、自分で考えることが重要なため、積極的に授業に参加すること	単に授業に出ていれば出席ではありません。積極的に授業に参加してください。 提出物（小レポートなど）やgoogle formへの回答、授業やワークへの参加度合いなども評価します。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
		レポート	90	①	✓			30%：毎回の授業のはじめと終わりに、講義内で用いた用語・概念の確認や、考えを問いたり、ワークの感想や疑問を記す小レポートを課す。 ・評価にあたって重視する観点は、毎回の授業について理解ができていたか、意欲的に講義に取り組むことができていたか ・授業への疑問は、教員が次の初めに可能な限りフィードバックを行う 60%：最終レポート課題として、 評価にあたって重視する観点は、以下の3点である。①講義内で扱った用語・理論・概念が理解できているか、②講義内に扱った理論を保育・教育の実践にあてはめて考えることができているか、③授業の内容について、自分なりの意見を持つことができているか ・pisa型学力の評価方法について 知識の獲得（心理学的概念の理解・用語の理解）：30% 知識の活用（心理学的概念を用いた事例の活用の試み）：50% 知識の解決（心理学的概念を用いた事例の具体的な提案）：20%
				②	✓			
				③	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
②								
③								
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			・主体性：授業を進めていく上で、教科書だけでなく自分でも調べながら、自己学習をすることができる。 ・実行力：困難があっても諦めずに目標に向かって進むことができる。 ・課題発見力：事例検討等で、事例を読み取り登場人物のニーズを把握したり、解決の手だてを把握したりすることができる。 ・計画力：計画的に学習を進めることができる。 ・創造力：事例の解説通りではなく、それを土台とした自らの新しい発想を通して事例を解釈し支援計画を考えることができる。 ・発信力：必要な時に意見を述べたり、発表したりすることができる。 ・傾聴力：あいづちやうなずきなど話を聞く姿勢ができている。 ・規律性：無断欠席、遅刻、居眠り、私語など講義に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進むようルールを守ることができる。	
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
テキスト以外の文献を主体的に調べ、課題に対して積極的かつ柔軟に取り組むことができる。また、他者の意見に耳を傾けつつ、自分の意見を他者にわかりやすく伝えられることができる（S）。 秀については、用語や理論が習得できているだけでなく、実際の保育や教育の中に当てはめて考えることができ、その事柄に関する自分の考えを文章などで表現できる。	・毎回の小レポートを通して、用語や概念、ワークといった授業内容を振り返ることができる。 ・グループワークなどの課題には、わからない点があっても一生懸命に参加することができる。 ・わからない点をそのままにせず、調べたり、教員や友人などに聞いて解決することができる。 上記を全てできていればB、大半できていればC

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	イントロダクション 保育における子ども理解の意義と原理について理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	保育における子ども理解の意義と原理について大まかに理解している。	予習：シラバスを読んでくる。テキストの第1章を読んでくる。 復習：今日のポイントを振り返り替えて確認する。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
2	保育における子ども理解の意義と方法① 保育における子ども理解の意義と原理を理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	保育における子ども理解の意義と原理について大まかに理解している。	予習：テキストの第2章を読んでくる。 復習：レツトライの部分の残り、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
3	保育における子ども理解の意義と方法② 共感的理解と子どもとの関わりを理解する	講義 ディスカッション・グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	保育における共感的理解と子どもとの関わりについて大まかに理解している。	予習：テキストの第3章を読んでくる。 復習：レツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
4	子ども理解の視点① 子どもの生活や遊びを理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	子どもの生活や遊びのために必要な知識について大まかに理解している。	予習：テキストの第3章を読んでくる。 復習：レツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
5	子ども理解の視点② 心の発達と人的環境としての保育者について理解する	講義 ディスカッション・グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	社会情動や認知のスキルの発達といった、保育者が果たす役割について大まかに理解している。	予習：テキストの第4章を読んでくる。 復習：レツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
6	子ども理解の視点③ 個と集団を大切にする保育の関わり-3歳未満児クラス 個と集団を大切にする保育の関わりとは何かについて、3歳未満児クラスのことを中心に理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	3歳未満児の発達や、個や集団を大切にする関わりについて大まかに理解している。	予習：テキストの第5章を読んでくる。 復習：レツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
7	子ども理解の視点④ 個と集団を大切にする保育の関わり-3歳以上児クラス 個と集団を大切にする保育の関わりとは何かについて、3歳以上児クラスのことを中心に理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	3歳以上児の心の発達や、個や集団を大切にする関わりについて大まかに理解している。	予習：テキストの第6章を読んでくる。 復習：レツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
8	子ども理解の視点⑤ 発達における葛藤やつまずきについて理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	発達における葛藤やつまずきとは何か、そして、保育者としてどのように対応するべきか、大まかに理解している。	予習：テキストの第7章を読んでくる。 復習：レツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	子ども理解の視点⑥ 保育環境の理解と構成について理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	保育における保育環境の意味と、発達段階に合わせた環境について、大まかに理解している。	予習：テキストの第8章を読んでくる。 復習：レッツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめ *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	子ども理解と援助の実 際① 観察・記録・評価につ いて理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	保育における観察や記録、さまざまな記録様式について大まかに理解している。	予習：テキストの第9章を読んでくる。 復習：レッツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	子ども理解と援助の実 際② 子ども理解と援助のため の、職員間の対話につ いて理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	保育現場における協働や、ドキュメンテーションとは何かについて大まかに理解している。	予習：テキストの第9章を読んでくる。 復習：レッツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	子ども理解と援助の実 際③ 子ども理解と援助として 、保護者との情報共有 について理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	保護者との情報共有の方法やポイントについて大まかに理解している。	予習：テキストの第10章を読んでくる。 復習：レッツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	子ども理解と援助の実 際④ 発達の課題に応じた援助 と関わりについて理解 する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	乳幼児期の発達課題や、発達過程、ちょっと気になる子どもの行動と援助の方法について大まかに理解している。	予習：テキストの第12章を読んでくる。 復習：レッツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	子ども理解と援助の実 際⑤（オンデマンド） 発達の連続性と就学へ の支援 これまでのまとめと、 発達の連続性と就学へ の支援について理解す る	講義（オンデマンド） レポート作成（オンラ イン）	保育所等から小学校への移行や、なめらかな移行について大まかに理解している。	予習：テキストの第14章を読んでくる。 復習：レッツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	子ども理解と援助の実 際⑥ 特別な配慮を要する子 どもの理解と援助につ いて理解する	講義 グループワーク レポート作成 レポートへのフィードバック	特別な配慮を要する子どもの理解と援助方法について大まかに理解している。	予習：テキストの第13章を読んでくる。 復習：レッツトライの残りの部分と、はじめのQへの回答をまとめる。 *PCRシートはgoogle classroom及びgoogle formで実施・配布する予定です。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力